

課題解決の新戦力

たとえば“もっと工場の生産性を高めたい”という課題。

たくさんのロボットを高密度で配置しようとする、
隣のロボットと干渉しないように、動作を止めて譲り合う必要があります。

7つの関節で柔軟な姿勢をとるダイヘンのロボットなら、
互いに回避して作業を継続させることができます。

ダイヘンのロボットは、限られたスペース内で
最大限の生産性向上を叶える新しい戦力となります。

